

参考見積募集要領

有資格業者 各位

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義

次のとおり、R 8 富郷ダム瀬井野地区多段式孔内傾斜計設置業務（仮称）の参考見積を募集します。

令和 8 年 5 月 1 3 日

1. 目 的

この参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所で予定している R 8 富郷ダム瀬井野地区多段式孔内傾斜計設置業務（仮称）の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、R 8 富郷ダム瀬井野地区多段式孔内傾斜計設置業務（仮称）の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、R 8 富郷ダム瀬井野地区多段式孔内傾斜計設置業務（仮称）積算の目的以外には使用いたしません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和 7・8 年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成 6 年 5 月 31 日付け 6 経契第 443 号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。
- (2) 提出期間：令和 8 年 5 月 2 1 日（木） から令和 8 年 5 月 2 8 日（木） までご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前 9 時から午後 4 時まで

(3) 提出先及び宛名

独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 宛

【担当】 経理課 松岡（マツオカ）、福井（フクイ）、加藤（カトウ）

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話：0883-72-2050 F A X：0883-72-0727

メールアドレス：nyukei_ikeda@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、F A Xまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください（押印省略の場合は、押印省略の事項を必ずご記載ください）。

(5) 見積有効期限

令和9年3月31日までとし、必ず記載してください。

(6) 提出様式

様式は自由としますが、別紙1を参考に以下の内容を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上富第3号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

4. 参考見積内容

(1) 基本条件

本業務は、富郷ダム瀬井野地区のボーリング孔において、多段式孔内傾斜計を設置するものとする。

(2) 作業項目、作業内容

別添資料-1、2及び3のとおりとする。

(3) 業務費の構成と参考見積徴取範囲

- ① 本参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（調査等編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 参考見積徴取範囲は、上記（2）「作業項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な直接人件費、機材費、資材費及び補正係数とします。

(4) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和8年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

(5) 見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してください。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

- (1) 提出期間：令和8年5月14日（木） から令和8年5月18日（月） まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。
- (4) 提出様式：様式は自由としますが、別紙2を参考に以下の事項を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上富第3号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日
- ・質問事項

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和8年5月20日（水） から令和8年5月28日（木） まで
- (2) 閲覧方法：吉野川上流総合管理所ホームページの新着情報に掲載します。
吉野川上流総合管理所ホームページ
(<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせて頂くことがあります。

別紙1 <見積書参考様式> (例)

※様式は自由となりますが、以下の例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

住 所

会 社 名

代 表 者 氏 名

印

見 積 書

(件 名) 吉上富第3号にかかる参考見積案件

作業項目	作業内容	作業数量
〇〇	〇〇〇〇	〇m ³ 当たり
△△	△△△△	〇m ³ 当たり
□□	□□□□	〇m ³ 当たり

見積有効期限：令和9年3月31日

※以下は押印省略の場合に記載してください。

・本件責任者 (会社名・部署・氏名) : _____

・本件担当者 (会社名・部署・氏名) : _____

・連絡先1 : _____

・連絡先2 : _____

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名

印

質 問 書

(件 名) 吉上富第 3 号にかかる参考見積案件

番号	質 問 事 項
①	~~~~~。
②	~~~~~。
③	~~~~~。
	※以下は押印省略の場合に記載してください。 ・本件責任者（会社名・部署・氏名）： _____ ・本件担当者（会社名・部署・氏名）： _____ ・連絡先 1： _____ ・連絡先 2： _____

- 注) 1. 質問事項ごとに番号を付するものとする。
2. 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
3. 持参・郵送で質問事項が 2 ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。

<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html>

(ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式 → 建設工事に係る様式 → 番号 10)

別添資料－ 1

見積仕様書

第 1 節 業務目的

本業務は、富郷ダム瀬井野地区において、多段式孔内傾斜計設置を実施するものとします。

第 2 節 調査位置及び範囲

調査位置及び範囲は、別添図－ 1、 2、 3 及び 4 のとおりとします。

第 3 節 一般調査

3－ 1 ガイド管設置

3－ 2. 2 に示すボーリング孔（BV－5'）にアルミガイド管を設置するものとします。

3－ 2 多段式孔内傾斜計設置

1. 以下に示すボーリング孔に多段式孔内傾斜計を設置するものとします。
2. 設置する傾斜計の場所は以下の表の通りとします。

孔番	ボーリング削孔長（m）	観測計器の設置予定深度（m）
BV－5'	30.0	5 m、16 m、21 m、30 m

3. 本業務において設置する観測機器の仕様は次のとおりとします。

【多段式孔内傾斜計】

形 式：自動
測 定 軸 数：2 軸
容 量：± 5°
防 水 構 造：IP68 程度
許 容 温 度 範 囲：-20℃から+60℃
避 雷 機 器：アレスタ内蔵

3－ 3 塩化ビニル管設置

多段式孔内傾斜計及びガイド管が設置されたボーリング孔に対して、地表部の保護として塩化ビニル管を設置する。塩化ビニル管を固定する為にGL+20cm部分まではコンクリート施工を別添図－ 4 のとおり、実施するものとします。

3－ 4 データロガーの設置

ケーブルを接続するためのデータロガー及びその収納ボックスの設置を実施します。

また、地表に出たケーブルのデータロガーへの接続も実施することとします。

－以上－

以下の表に必要な機材及び資材の単価（消費税抜き）を記載してください。

1. 観測機器等（機材費）

機材名	仕様・規格	単価 / 単位	備考
多段式孔内傾斜計（自動）	①測定軸数：2軸	(円 / 基)	
	②測定範囲：±5°		
	③防水構造：IP68程度		
	④許容温度範囲：-20°C～+60°C		
	⑤アレスタ内蔵		
データロガー		(円 / 基)	
避雷器（外付）		(円 / 個)	

※1 記入されたそれぞれの機材の型番を備考欄に記入してください。

2. 観測用資材等（資材費）

表中に記載されているほか、多段式孔内傾斜計設置に必要な資機材があれば追加のうえ、機器・機材及び消耗品の単価を記載してください。

資機材名	単価 / 単位	備考
アルミガイド管（3m）	円 / 本	
アルミガイド管（2m）	円 / 本	
アルミガイド管（1m）	円 / 本	
ガイド管ソケット	円 / 個	
アルミガイド管用キャップ	円 / 個	
多段式孔内傾斜計用ロッドエンド	円 / 本	
多段式孔内傾斜計用中継ロッド（1m用）	円 / 本	
多段式孔内傾斜計用中継ロッド（2m用）	円 / 本	
多段式孔内傾斜計用延長ロッド（1m用）	円 / 本	
多段式孔内傾斜計用延長ロッド（2m用）	円 / 本	
データロガー収納ボックス	円 / 箱	
単管パイプ及び金具（収納ボックスの支柱用）	円 / 組	
ケーブル（多段式孔内傾斜計からデータロガーへの接続用）	円 / m	

※1 記入されたそれぞれの資材等の型番を備考欄に記入してください。

各作業に必要な直接人件費、資材費又は補正係数を計上してください。

●以下の表に、アルミガイド管をボーリング孔に設置するのに要する直接人件費及び材料費を入力してください。

アルミガイド管設置

1孔当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
資材費	式				
アルミガイド管 (3m)	本				
アルミガイド管 (2m)	本				
アルミガイド管 (1m)	本				
ガイド管ソケット	個				
アルミガイド管キャップ	個				
雑品	式				雑品を除く資材費の○%
合計 (金額)					

※1 直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。

※2 資材費 (雑品を除く) は、別添資料-2の内訳とします。

●以下の表に、多段式孔内傾斜計を設置するのに要する直接人件費を入力してください。

多段式孔内傾斜計設置 (30m以上40m未満) - 設置機器数: 4基

1孔当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
合計 (金額)					

※1 直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。

●多段式孔内傾斜計設置において以下の深度に対する補正係数を記載してください。

多段式孔内傾斜計を設置する際の孔内の深度における補正係数

1孔当たり

深度 (m)	20m未満	20m以上30m未満	30m以上40m未満	40m以上50m未満	50m以上60m未満
補正係数			1.0		

●以下の表に、地表部に突き出たガイド管を覆う蓋 (塩化ビニル管 (VP)) を設置するのに要する直接人件費を入力してください。

塩化ビニル管設置

1孔当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
合計 (金額)					

※1 直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。

※2 塩化ビニル管 (VP) 及びVPキャップの費用は見積対象外とするが、作業歩掛の参考規格として、それぞれ直径200mm、直径228mmとします。

※3 本作業には、塩化ビニル管を設置する際に基礎となるコンクリート施工を含むものとします。

コンクリートの規格は【①呼び強度: 18N/mm² ②スランプ: 8cm ③粗骨材最大寸法: 40mm ④セメント種類: 高炉セメント(B種)】とします。

●データロガーが格納された収納ボックスの設置業務に要する直接人件費を入力してください。

データロガー及び収納ボックスの設置費用

1孔当たり

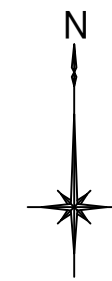
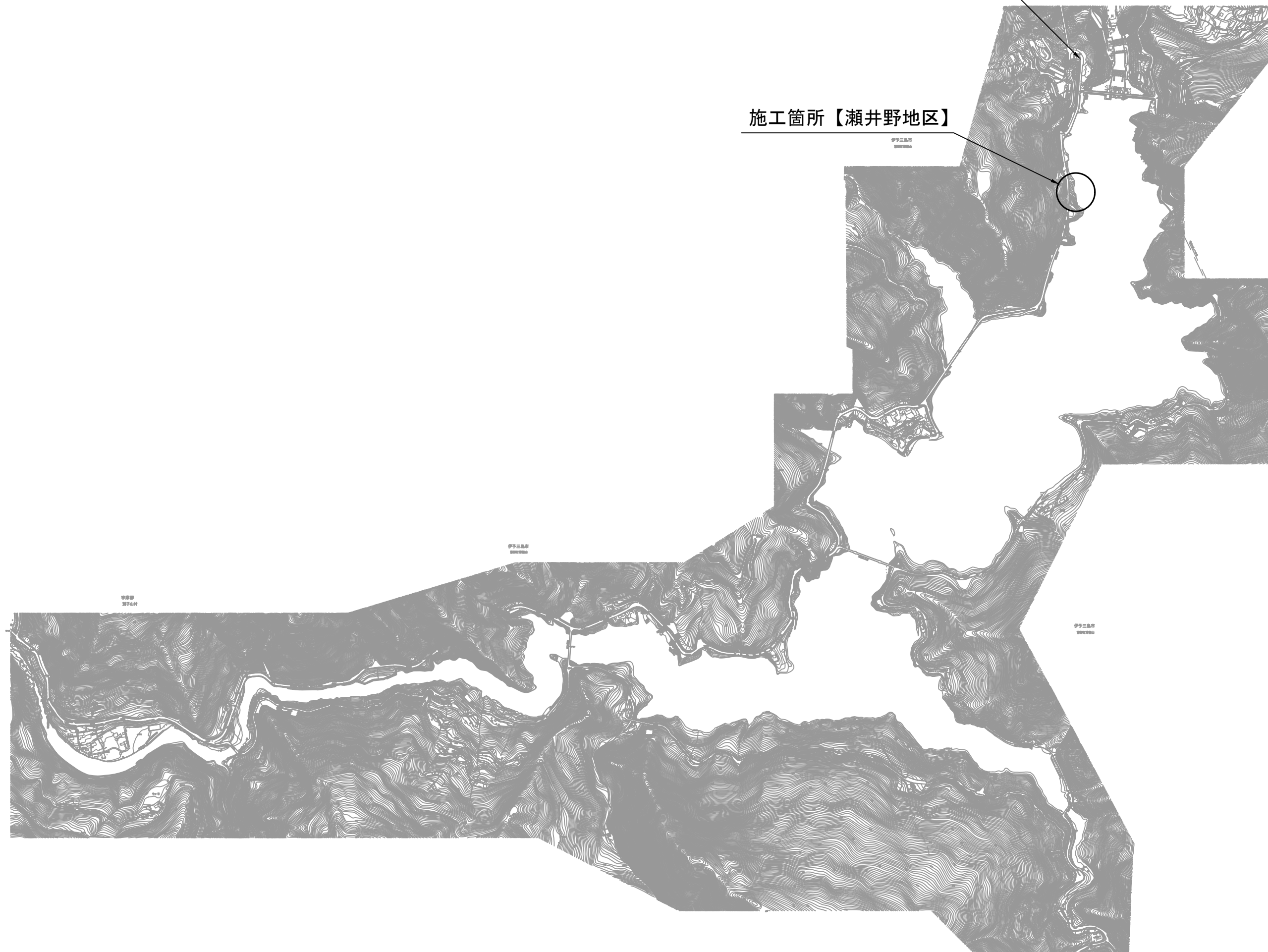
	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
合計 (金額)					

※1 直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。

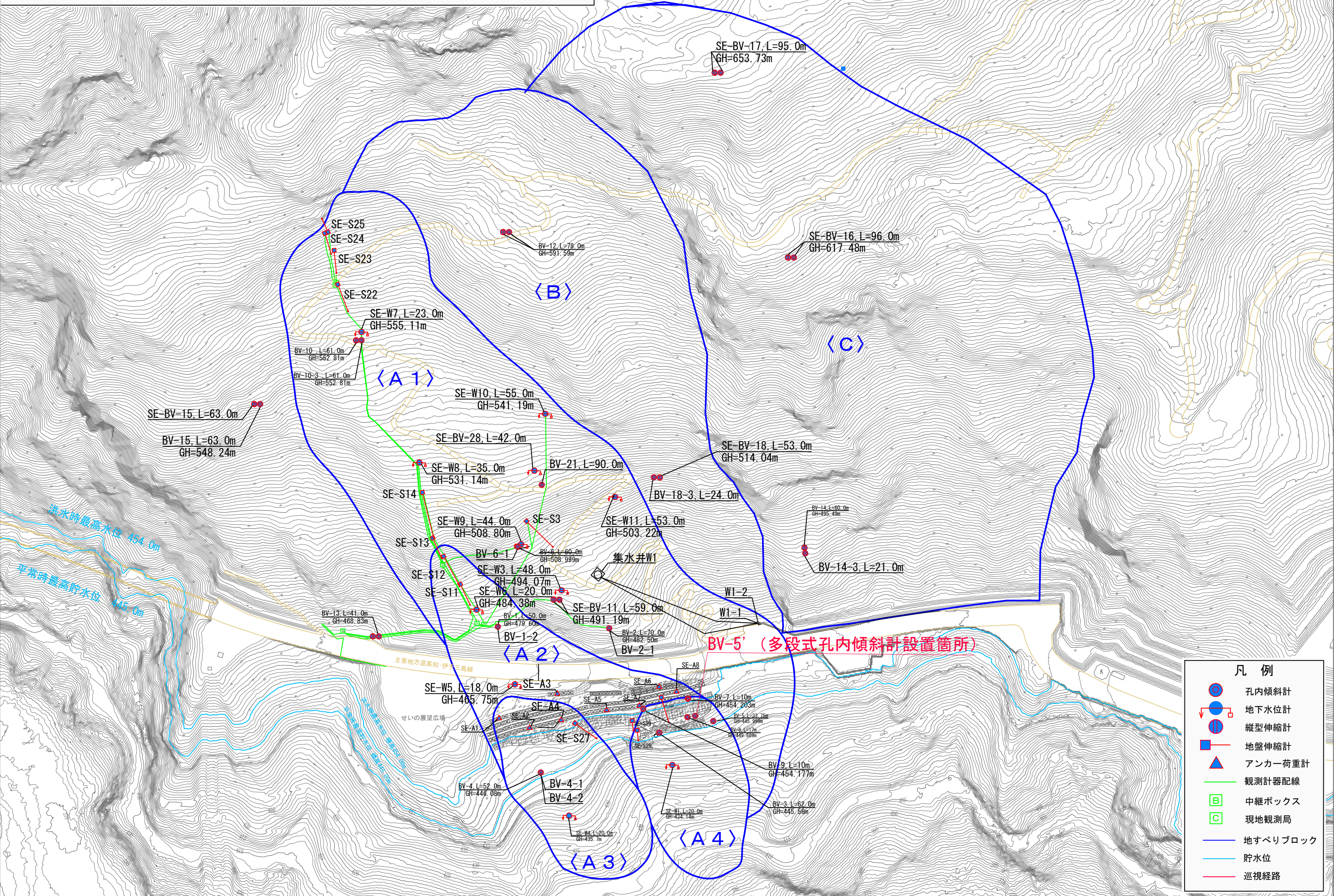
※2 本作業にはケーブルをデータロガーに接続する歩掛を含むものとします。

富郷ダム管理所

施工箇所【瀬井野地区】



別添図-2 多段式孔内傾斜計設置箇所【瀬井野地区】

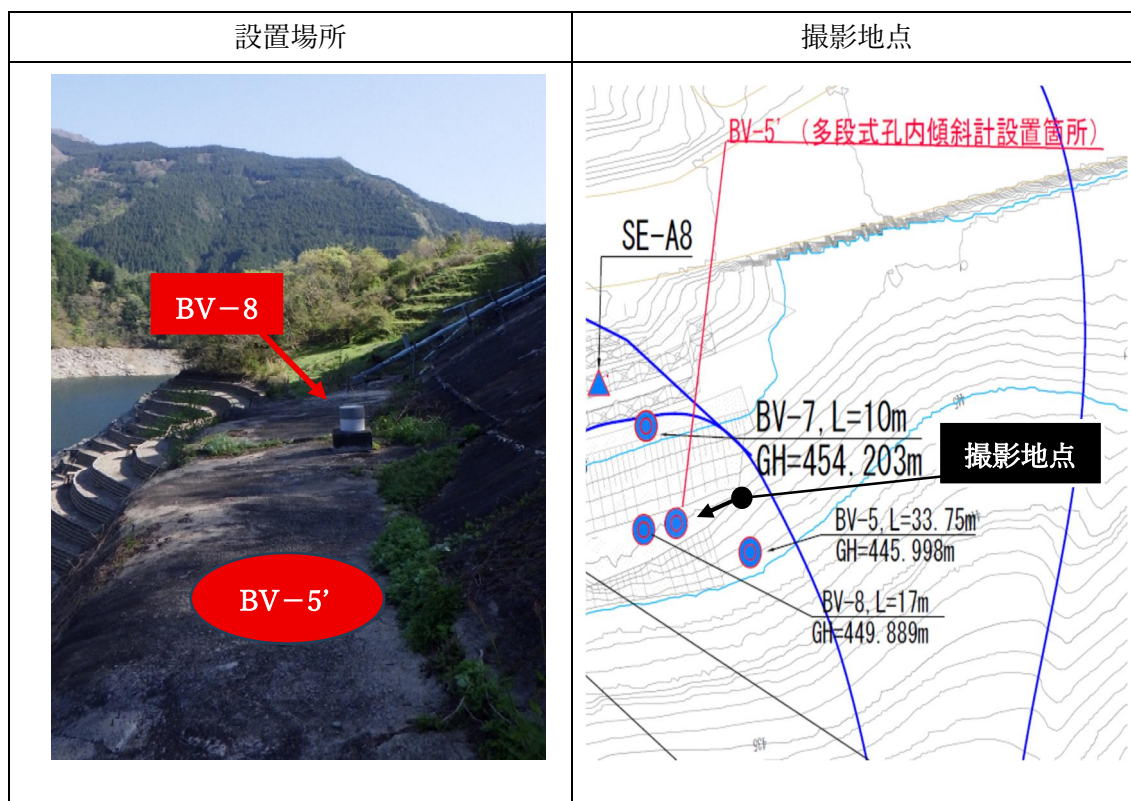


凡例

	孔内傾斜計
	地下水位計
	縦型伸縮計
	地盤伸縮計
	アンカー荷重計
	観測計器配線
	中継ボックス
	現地観測局
	地すべりブロック
	貯水位
	巡視経路

別添図－3

多段式孔内傾斜計設置位置（BV-5'）の現況写真は以下のとおり。



別添図-4

R8富郷ダム瀬井野地区多段式孔内傾斜計設置業務-設置図

